

7医学第 77 号
令和 8 年 1 月 14 日

各医科大学長/各大学医学部長
各大学大学院医学研究科長 殿
各関係機関の長

名古屋市立大学大学院
医学研究科長 片岡 洋望
(公印省略)

呼吸器・免疫アレルギー内科学分野 教授候補者再公募期間延長について（依頼）

謹啓

時下、益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、本学医学研究科 生体防御・総合医学専攻 生体総合医療学講座 呼吸器・免疫アレルギー内科学分野 担当の新實 彰男教授が令和 7 年 3 月末で定年退職したことに伴い、後任の教授を選考することとなりました。なお、このたび本公募の募集期間を延長することいたしました。

今回の公募では、特に呼吸器内科学に優れた診療実績と研究業績を有する方を求めていました。本分野の教授には、医学研究科・医学部においては主に呼吸器内科学の研究及び教育を担当していただきますが、膠原病内科学領域の研究・教育についての管理運営も行っていただきます。また、附属病院においては呼吸器・アレルギー内科部長を兼務していただくこととなっております。

本学医学部における内科は、本公募分野のほかに、消化器・代謝内科学、循環器内科学、神経内科学、血液・腫瘍内科学、腎臓内科学、総合診療医学・総合内科学、感染症学の 8 分野からなり、附属病院では 11 診療科（消化器内科、肝・膵臓内科、呼吸器・アレルギー内科、循環器内科、内分泌・糖尿病内科、血液・腫瘍内科、脳神経内科、腎臓内科、リウマチ・膠原病内科、総合診療科・総合内科、感染症内科）別に診療を実施しております。

また名古屋市立大学医学部附属病院においては、令和 8 年 6 月に救急災害医療センターの開棟を予定しており、呼吸器・免疫アレルギー内科領域の救急疾患にも積極的に参画いただける人材を希望いたします。

つきましては、貴学または関係機関等において適任者がおられましたら、下記の要領でご応募いただきたく、関係各位に周知くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 提出書類

- 1) 本研究科所定の書式による応募書類(履歴書、業績一覧、業績集計表、など)、
および上記内容を保存した CD-R メディア(本研究科ホームページ
<https://www.nagoya-cu.ac.jp/med/position/index.html> からダウンロード可)

- 2) 主要論文の別刷（10編以内）
- 3) 受領確認用の返信はがき

2. 公募期間

令和8年1月14日(水)から令和8年2月13日(金)まで(消印有効)

3. 応募宛先

〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
名古屋市立大学大学院医学研究科長 片岡 洋望
電話 052-853-8545 (医学研究科・名古屋市立大学医学部事務課)

[注] 応募書類は書留郵便とし、表に「呼吸器・免疫アレルギー内科学分野教授候補者応募書類在中」と朱書きして送付してください。

[注] 応募に関するご質問などは、呼吸器・免疫アレルギー内科学分野教授選考委員会(ncurim@med.nagoya-cu.ac.jp)までお問い合わせください。

[注] 応募書類をご提出の際には、受領確認用の返信はがきを必ずご同封ください
いますようお願い申し上げます。なお、応募締切日から10日以内に返信が届かない場合は、恐れ入りますが下記連絡先までご一報ください。

電話 052-853-8545 医学部事務課（担当：坂口）

4. その他

- 1) ご送付いただきました資料は本研究科専任教員の閲覧に供します。
- 2) 選考の過程でアンケート・面接・セミナー等をお願いすることがあります。
- 3) 名古屋市立大学は公立大学法人のため教員は法人職員となり、本医学研究科の全ての教授には7年の任期制(審査を経て再任可)が導入されています。
- 4) 名古屋市立大学は「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、男女共同参画を推進しています。